

農産物の販売や夏祭り気分に笑顔溢れる

◎近永駅周辺賑わい創出イベント



7月31日、近永駅やアエレールきほくなどの近永駅周辺で、北宇和高校とNPO法人ほっとホットによる「近永駅周辺賑わい創出イベント」が開催されました。

イベントでは、北宇和高校がカルミンやジャム、学校で収穫したぶどうなどを販売。ポニーとのふれあい体験もあり、子どもたちがポニーが引く馬車に乗り、散歩や記念撮影を楽しみました。ほっとホットは、プリンやかき氷などを販売。鬼北建設会館では、子どもたちが真剣な表情でヨーヨー釣りや輪投げを楽しみ、家族とともに夏の思い出をつくっていました。

また、会場を彩った複数の笹飾りは、前日に北宇和高校の生徒と地域住民らが協力して飾り付けたもの。当日は、かわいいスタンプを押した泉貨紙の短冊が用意され、訪れた人たちが思い思いの願いを書いていました。

北宇和高校によるライトアップイベント

7月26日から8月15日までの間、北宇和高校の生徒による近永駅のライトアップが行われました。

燈籠には、糸が入ったレースの泉貨紙や柿渋で染めた泉貨紙などを使用。燈籠やイルミネーションの優しい灯りが近永駅を照らしていました。



泉貨紙を使った燈籠(左)、駅入り口を彩るイルミネーション(右)



北宇和高校と 近永小学校の 連携学習

7月9日、近永小学校で、北宇和高校と近永小学校の連携学習が行われました。

学習では、小学3年生と北宇和高校生産食品科食品類型の高校3年生が交流しながら、どらやき作りに挑戦。児童たちは、優しく教えてもらいながら、完成させたどらやきに笑顔を見せていました。



鬼北町消防団 夏季訓練

7月25日、町内各地区で鬼北町消防団夏季訓練が行われました。

訓練は、昨年続き、新型コロナウイルスの感染対策のため、各部ごとに分かれて実施されました。訓練に参加した団員は、放水訓練や防火水槽の点検などに熱心に取り組んでいました。